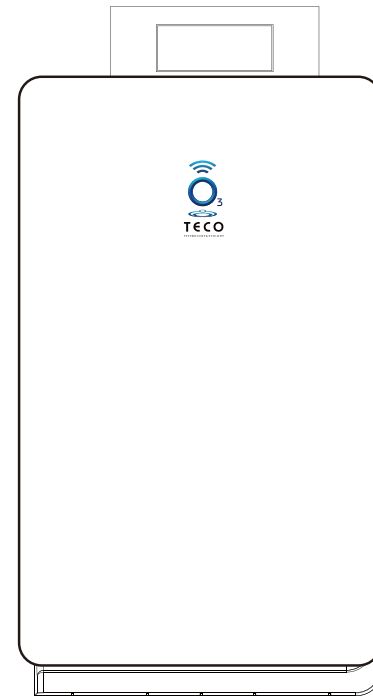




空気清浄機能付
オゾンエア消臭・除菌機

取扱説明書

BT-180H



お問い合わせ先 _____

製造元

株式会社タムラテコ ☎ 0120-038-904

受付時間/10:00~17:00/土曜・日曜・祝日・夏季・年末年始休業日を除く

安全上のご注意

特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

ここに示した事項は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。安全の確保のために大切な事項ですので必ず守ってください。

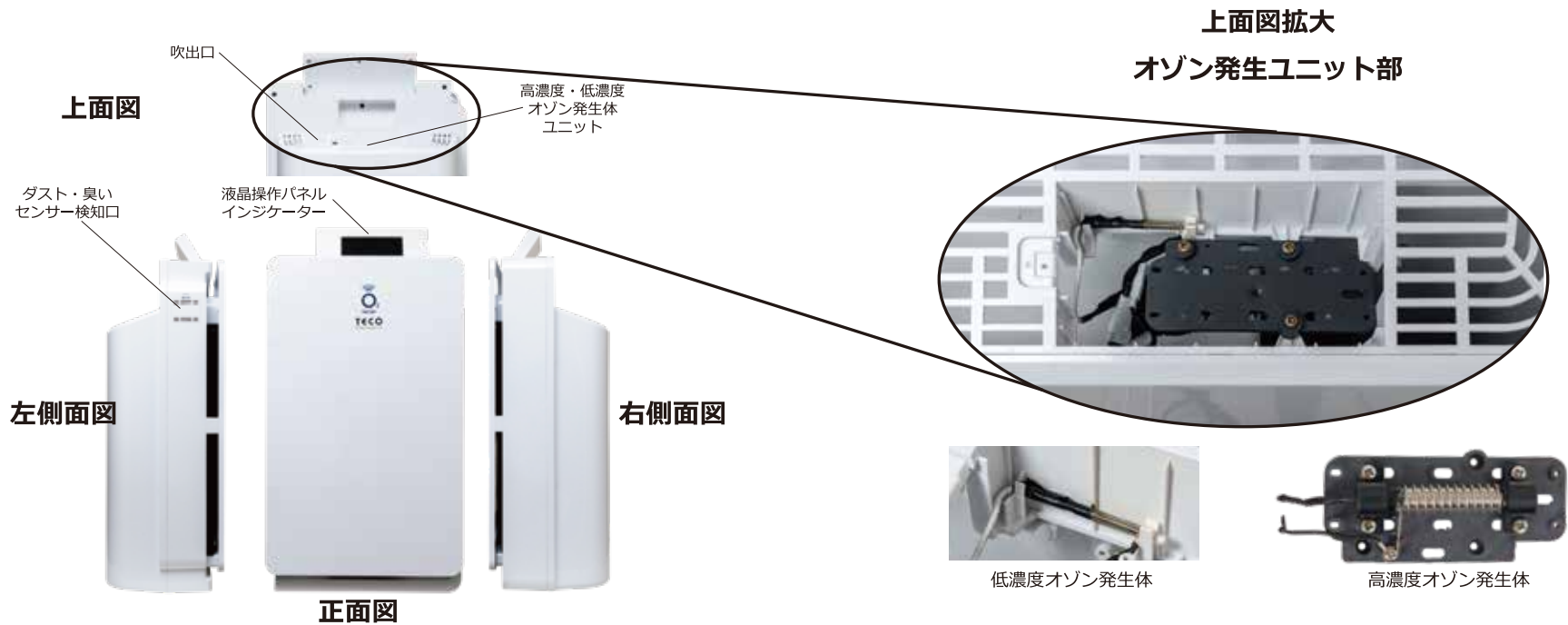
⚠ 警告	
<p>浴室や湿気が多い場所では使用しないでください。 火災・漏電・故障の原因になります。</p> 	<p>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電の原因になります。</p>  <p>電源プラグを抜く</p>
<p>本体に水をかけないでください。 故障や漏電の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>機器の分解・改造はしないでください。 火災・感電・故障の原因になります。</p> 
<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。 たこ足配線などで定格を超えると発熱し、火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p> <p>タコ足配線 交流100V以外は禁止</p>	<p>濡れた手で機器の操作や電源プラグの抜き差しを行わないでください。 感電の原因になります。</p>  <p>ぬれ手禁止</p>
<p>定格の電源電圧100V以外使用しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>機器を落としたり倒したりしないでください。 故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>直射日光が当たる窓際、暖房器具の近くなど高温になる場所では使用しないでください。 機器の変色・変形・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>塩素系・酸性タイプの洗剤や可燃性ガスの入ったスプレーを近くで使用しないでください。 故障や火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>電源プラグのほごりは定期的に取り除いてください。 ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。</p>  <p>差し込み部分</p> 	<p>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 感電や発熱による火災の原因になります。</p>  <p>確実に差し込む</p> 
<p>都市ガスやLPガス等のガス漏れが起こった場合、すぐに電源を切ってください。</p> 	<p>オゾン濃度があがると、まれにオゾン臭が不快に感じる場合があります。 その場合は換気をしてください。</p> 

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

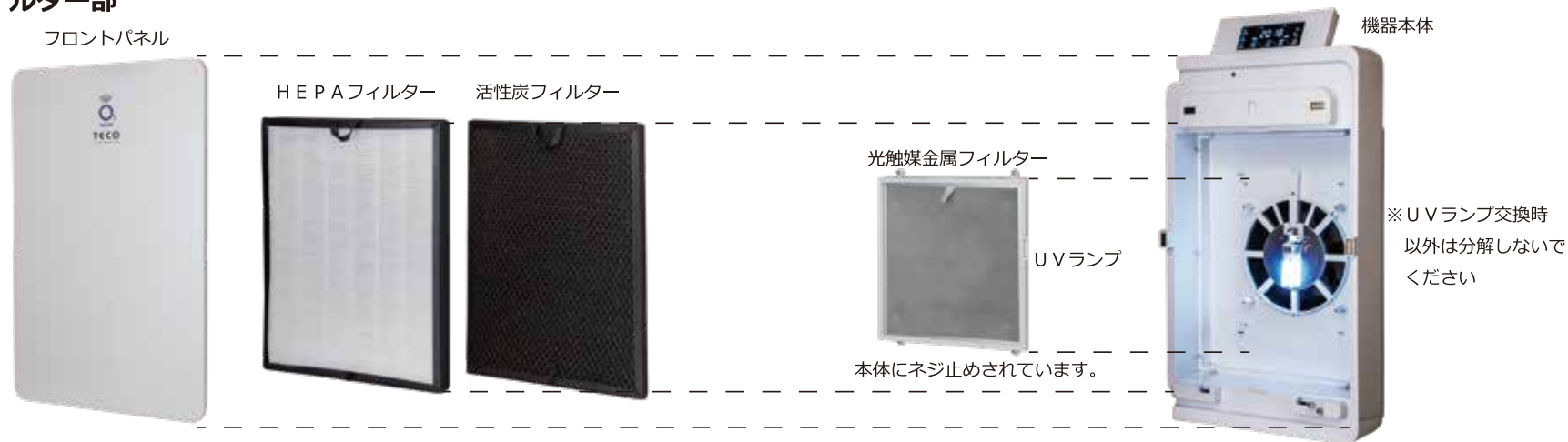
⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定させる内容を示しています。

⚠ 注意	
<p>機器の上に物を載せないでください。 故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>機器に衝撃をあたえないでください。 故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>吸気フィルターや吹出口をふさいだり異物を入れないでください。 布団をかぶせたりしないでください。 正常に吸気・吹出できず、オゾン放出不良の原因となるだけではなく、火災・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>機器をテレビやディスプレイの近くで使用すると画面に揺れやノイズが生じる場合があります。 影響を受けた場合は、障害を与える機器から離してお使いください。</p>  <p>禁止</p>
<p>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。 ・はさみ込む・傷つける・加工する。 ・熱器具に近づける・無理に曲げる。 ・ねじる・引っ張る・重たい物を載せる、コードをきつく束ねるなど。 電源コードや電源プラグが痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>台所・厨房など油を使用する環境では、使用しないでください。 故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>小さいお子様の手の届かない場所で使用してください。 けが・事故の原因になります。</p> 	<p>吸気フィルター・吹出口はこまめに掃除してください。 ほごりがたまると、吸気・吹出の不良となり故障の原因となります。</p> 
<p>運転したまま持ち運ばないでください。 機器の思わぬ落下や転倒の危険があります。</p> 	<p>不安定な場所には設置しないでください。 機器が転倒し、故障の原因になります。</p> 
<p>ペット等がいる環境で使用する場合は、その様子にも注意を払ってください。 ペットの健康状態に異常を見つけたときは使用を止めてください。</p> 	<p>機器のお手入れをする際は、シンナー・ベンジン・ガソリンなどは使用しないでください。 変形・変色・ひび割れの原因になります。</p> 

各部の名称

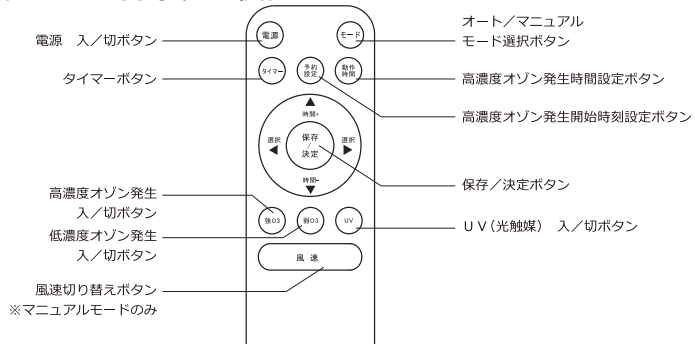


フィルター部



リモコンと液晶操作パネル

● リモコン各ボタン機能



● 各インジケータ機能



● リモコンとインジケータ対照表



設置と時刻合わせ

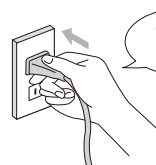
● 水平で平坦な床や台の上に設置してください



- 滑り落ちたり、転倒しない水平な面においてください
- 吹出口から出るオゾンガスが直接人体・動植物に当たらない場所に設置してください

● コンセントを確実に差し込んでください

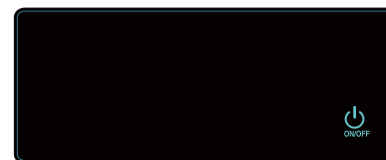
コンセントを差し込み、通電されると3秒後にピーンと音が鳴り、主電源マークが点灯します。



確実に
差し込む



3秒後



● 初めての運転を開始します

主電源ON/OFFマークをタッチすると、初期設定のオートモードによる運転が始まります。次項でマニュアルモードにして現在時刻を設定してください。



● マニュアルモードで現在時刻を合わせます



リモコンのモード設定ボタンを押して AUTOからMANUALモードに設定してください ※次項のリモコン操作ができません。

TIMERマークを3秒長押しする事で、時刻設定モードになります。



3 秒長押し



時間が点滅



時間と分を切替



分が点滅

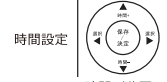


時間進む



時間戻る

時間/分進む



時間設定
分設定
時間/分戻る


リモコンの保存/決定ボタンを押すと時刻が保存され設定完了です。

リモコンのモード設定ボタンを押して、MANUAL/AUTOを選択してください。

● 初期設定は完了です。使用開始しましょう

有人環境下と無人環境下の違い


- 本機には、空気清浄機能に加え、有人環境下での消臭・除菌機能と、無人環境下においてのみ使用できる高濃度オゾン燻蒸機能の2つの機能を有しています。



**基本機能
空気清浄機としての運転**

- AUTO モード（自動運転）
- MANUAL モード（手動運転）
- SLEEP モード（静音運転）
- タイマーによる自動 OFF 機能

有人環境下での運転



空気清浄機能
+

- 低濃度オゾン発生機能
- UV / PCA（光触媒）機能
- 高濃度オゾン間欠発生機能


注意

高濃度オゾン
燻蒸予約設定時
のみ稼働

無人環境下での運転

空気清浄機能
+



- 高濃度オゾン発生機能
（オゾン燻蒸機能 設定時間連続発生）
発生開始時刻設定
発生時間設定（燻蒸時間設定）

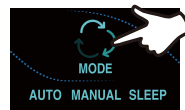


注意 絶対に室内に人がいない時刻と入室しない時間帯で設定してください。
高濃度オゾンによるオゾン燻蒸中に誤って入室すると、高濃度オゾンによる呼吸障害などが発生する可能性があります。

基本機能 空気清浄機としての運転

●本機の空気清浄機としての運転モード

本機に搭載されたダストセンサーによるAUTOモード（自動モード）と、任意で風量などを設定できるMANUALモード（手動モード）、就寝時などにインジケータを消灯するSLEEPモード（静音運転）があり、操作パネルの  をタッチするか、リモコンの  ボタンを押す事で選択できます。





●AUTO モード

AUTOモードでは、本機に搭載されたダストセンサーの計測によって室内環境を監視し、ダスト量に応じてファンの回転数が自動的に調整されます。ダストの量は、室内環境インジケータの表示色に変化することで確認することができます。

ダスト量	室内環境レベル	インジケータの色	風量
0～80	快適		LOW（弱）
80～150	普通		MED（中）
150～250	不快		HIGH（強）
250以上	汚染		TURBO（ターボ）

※AUTOモードでは手動での風量調整は行えません。
※ダスト量に応じた風量制御は30秒ごとに行われます

●MANUAL モード


MANUALモードでは、LOW～TURBOまでの4段階から風量を任意で選択できます。ダストセンサーによる風量自動制御は行われませんが、ダストセンサーによる室内環境インジケータは変動しますので、目安としてご確認ください。操作パネルの  をタッチするか、リモコンの  ボタンを押す事で選択できます。



●SLEEP モード

ご就寝時に設定することで、液晶操作パネルを消灯することができます。運転モードはSLEEPモード設定時のまま固定されます。



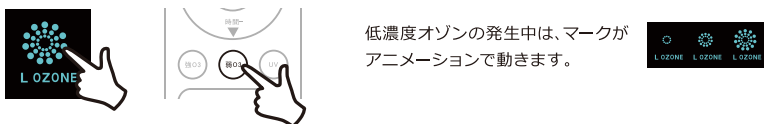
SLEEPモード設定後、3分後に液晶操作パネルのインジケータ類が全て消灯し、SLEEPマークのみが薄く点灯します。解除する場合は、液晶パネルを一度タッチすることでパネルが点灯し、 をタッチするとAUTOモードになり、SLEEPモードが解除されます。

有人環境下での消臭・除菌機能

- 本機の特徴であるオゾン発生機能や光触媒による消臭・除菌機能などを説明します。

●低濃度オゾン発生機能

本機に搭載されたコイル式低濃度オゾン発生体により、約15mg/hのオゾンを常時発生させ最大適用面積100㎡において、およそ0.1ppmの濃度でゆるやかな除菌と消臭を行います。
※このオゾン濃度は、日本産業衛生学会による作業環境下8時間(週40時間)のオゾン許容濃度とされています。



低濃度オゾンの発生中は、マークがアニメーションで動きます。

●UV / PCA (紫外線による光触媒)

本機内蔵フィルターに搭載された酸化チタン製金属フィルターに紫外線ランプを照射し、消臭や除菌を行います。紫外線の点灯は肉眼では確認する事ができないようにセーフティ機能が搭載されています。

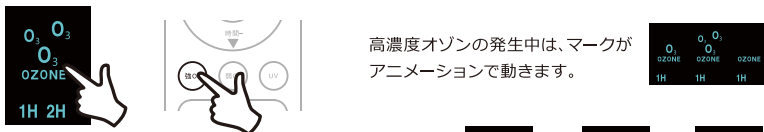


UVランプ点灯中は、マークがアニメーションで動きます。

●高濃度オゾン間欠発生機能

最大オゾン発生量600mg/hのコイル式高濃度オゾン発生体が高濃度オゾン発生を20秒発生～40秒停止を繰り返し、室内の消臭と除菌後室を高めます。
発生時間は1H(1時間)か2H(2時間)を選択でき、1時間の場合は累計で計20分のオゾン発生を行い、2時間の場合は計40分のオゾン発生を行います。

※AUTOモードでは、室内環境レベルが80(普通)以上のダストを検知したときに自動発生します。
※MANUALモードでは、室内環境レベルに関係なく、20秒発生～40秒停止を繰り返します。



高濃度オゾンの発生中は、マークがアニメーションで動きます。

高濃度オゾン間欠運転を停止するには、右記のようにタッチし、1H/2Hの表示を消してください。
アニメーションが止まり、高濃度オゾン間欠運転が停止します。



! 注意 4畳以下などで換気が無いなど、極端に狭い室内での高濃度オゾン発生は、想定外のオゾン濃度になる可能性があります。
適宜有効な室内空間においてご使用ください。

その他の機能

●タイマー運転

設定時から1時間後/2時間後/4時間後/8時間後に自動的に電源を切るタイマー機能です。



●チャイルドロック機能

お子様やペットによる誤作動を防ぐために、チャイルドロック機能を装備しています。
一度タッチすることで、操作パネル及びリモコンの操作を無効にします。
解除するには、マークを3秒長押しする事で解除となります。



無人環境下での高濃度オゾン燻蒸予約設定

- 設定した時刻に 600mg/h の高濃度オゾン発生体により室内全体のオゾン燻蒸を行います。

注意 絶対に室内に人がいない時刻と入室しない時間帯で設定してください。高濃度オゾンによるオゾン燻蒸中に誤って入室すると、高濃度オゾンによる呼吸障害などが発生する可能性があります。

注意 オゾンガス発生中およびオゾン停止後、数時間はオゾン濃度が高くなっています。換気処理などをしないままでの入室はしないでください。高濃度のオゾンは人体に影響が出る恐れがあります。

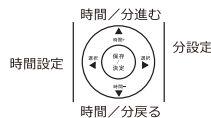
- はじめに、本体をマニュアルモードにしましょう。



本体かリモコンのモード設定ボタンを押して AUTO から MANUAL モードに設定してください。
※次項のリモコン操作ができません。

- オゾン燻蒸を「開始」する時刻を設定してください。必ず室内が無人になる時刻を設定してください。

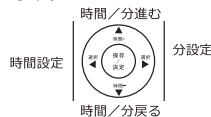
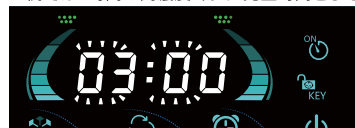
※例では夜11時(23:00)を開始時刻としています



時刻が点滅している間に、リモコンで開始時間を設定してください。「開始時刻」のみであり、「終了時刻」ではありません。終了時刻は次項の発生時間の設定をご覧ください。設定時間に合わせたら、リモコンの保存/決定ボタンを押して確定してください。

- オゾン燻蒸する時間を設定してください。

※例では3時間の高濃度オゾン発生時間としています。



時間が点滅している間に、リモコンで発生時間を設定してください。3時間であれば03:00 5時間半であれば05:30などになります。設定時間に合わせたら、リモコンの保存/決定ボタンを押して確定してください。

- 室内に人が入る 2 時間前にはオゾン燻蒸を完了できるタイマー設定をお勧めします。

オゾンの分解時間は室内環境によって違いますが、24時換気設備などがある場合は約2時間程度で室内空気が入れ替わるとされていることを根拠としています。

- 設定が完了したら、主電源を切らずにそのまま運転してお待ちください。

本機の高濃度オゾン燻蒸は電源ONの状態で作動します。安全上の観点から電源OFF状態からの起動機能はありません。夜間無人時の燻蒸を行う場合は、そのまま稼働させたまま退室してください。



電源OFFの場合、燻蒸モードに起動しません。

運転したまま設定時刻を待ちましょう。

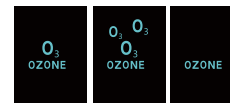
- 設定時刻をお忘れずに。設定時刻前には部屋から退室してください



本機の高濃度オゾン燻蒸設定時刻は毎日実行されます。予定外の入室で高濃度オゾン燻蒸が始まってしまう前に退室するか燻蒸をキャンセルしてください

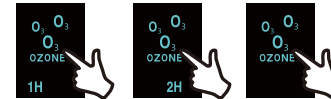
- 設定時刻になるとオゾン燻蒸が開始されます。

設定時刻になると、風量が最大になり、UV/PCA(光触媒)が停止します。かすかに「シュー」というオゾン発生音と共に高濃度オゾンが発生開始します。操作パネルのOZONEマークが点滅します。



- 発生中の高濃度オゾンを急遽止めるには

高濃度オゾン発生を止めるには、点滅中のオゾンマークをタッチし、1H→2H→OFFの順序でタッチして解除できます。



- 高濃度オゾン発生の設定を解除するには

高濃度オゾン発生を終日行わない場合は、本体のオゾンマークを3秒長押しで解除できます。一度解除すると、左項12Pの「高濃度オゾン燻蒸予約設定」を行わない限り、停止したままです。



マークが消えます。

お手入れ方法



- 点検・お手入れを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 点検・お手入れの時期は、設置環境によって大きく変わる場合があります。

点検箇所	頻度	点検・お手入れ方法	参照項
本体の汚れ	こまめに	柔らかい布に中性洗剤を含ませて汚れた部分のホコリや汚れを清掃してください。	15ページ
フロントカバー	こまめに	柔らかい布に中性洗剤を含ませて汚れた部分のホコリや汚れを清掃してください。	15ページ
ダスト・臭いセンサー部	こまめに	柔らかい布で汚れた部分のホコリや汚れを清掃してください。	15ページ
HEPA フィルター	2,000 時間毎	ブラシなどで付着したホコリを落とし、日に当てて乾燥してください。 掃除機で吸うなどは行わないでください。 破れなどの原因になります。 水洗いなどは行わないでください。 カビの発生や故障の原因になります。	15ページ
高濃度オゾン発生体	2,000 時間毎	「発生体の清掃」の項に従って、柔らかい布などで表面についた窒素酸化物などオゾン発生体に付着する物質を取り除いてください。	16.17ページ
低濃度オゾン発生体	2,000 時間毎	「発生体の清掃」の項に従って、柔らかい布などで表面についた窒素酸化物などオゾン発生体に付着する物質を取り除いてください。	16.17ページ

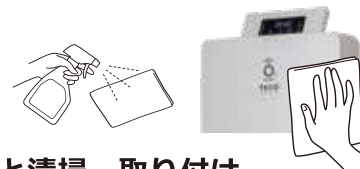
● 本機の性能を維持するための定期的な部品交換

交換箇所	頻度	点検・お手入れ方法	参照項
HEPA フィルター	1年	集じん性能の維持の為に、1年に一度の交換が必要	18ページ
活性炭フィルター	1年	集じん性能の維持の為に、1年に一度の交換が必要	18ページ
UVランプ	1年	光触媒による消臭・除菌には紫外線が必要です。	19ページ

お手入れ方法

● 本体の汚れ

柔らかい布に中性洗剤を含ませて、汚れた部分のホコリや汚れを清掃してください。



● フロントカバーの取り外しと清掃、取り付け

フロントカバー上部と本体の間に指をかけて手前に引くと、マグネットが外れてフロントパネルが外れます。
外したフロントパネルの表裏は、柔らかい布に中性洗剤を含ませて、汚れた部分のホコリや汚れを清掃してください。

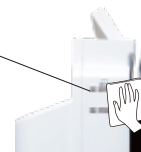
フロントカバーの取付方法は
本体下部の爪孔にカバー下部の爪を差し込んで取り外しとは逆の手順で取り付けてください。



- ❗ フロントカバーが正しく取り付けられていないと、安全機構が働き、主電源がONになりません。
カバー付け後、上部・左右から見て本体と並行に正しく取り付けられているか確認してください。

● ダスト・臭いセンサー検知口の清掃

ダスト・臭いセンサー検知口



本機左側面の図示の孔は、ダスト・臭いを検知して室内環境インジケータを制御する大切な機能の集気口です。

この部分にホコリなどが付着している場合は、乾いた布で拭き取るなどして清潔に保ってください。

● HEPA フィルターの清掃



● FILTER REPLACE フィルター清掃マークが本機の累計稼働時間:2,000時間で点灯します。
このマークが点灯したら、下記手順に添ってフィルター清掃を行ってください。
※清掃完了後は、マークを5秒長押しする事で消灯する事ができます。

フロントカバー上部と本体の間に指をかけて手前に引くと、マグネットが外れてフロントパネルが外れます。
本体側にはHEPAフィルターユニットがはめ込まれていますので、上部の引き抜き紐を引いて取り出してください。

取り出したHEPAフィルターは、柔らかいブラシなどで付着したホコリを取り払ってください。清掃後は天日などで乾燥させてください。

清掃後は取り外し手順と逆の手順で取り付けてください


- ❗ 掃除機は使用しないでください。ヘッドのブラシなどでカバーなどが取れる原因になります。

- ❗ 水洗いなどは決して行わないでください。
カビの発生や機器の故障の原因になります。



お手入れ方法

●高濃度・低濃度オゾン発生体の清掃

 本機のオゾン発生体の清掃を行う際には、必ずコンセントを外してから行ってください。
感電・破損の原因になります。

本機に搭載されたコイル式低濃度オゾン発生体は2基搭載されています。
オゾン発生メカニズム上、白い粉状の窒素酸化物が発生体表面に付着していきます。
フィルター清掃の時期と同じく発生体の清掃を行ってください。



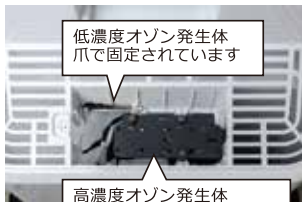
写真の位置のネジをプラスドライバーで緩めてください

※外したネジが内部に落下しないように丁寧に作業してください。
※外したネジは無くさないように保管してください



止めフックを指で押さえながら上へ引き上げてカバーを取り外します。

※外したカバーは無くさないように保管してください。



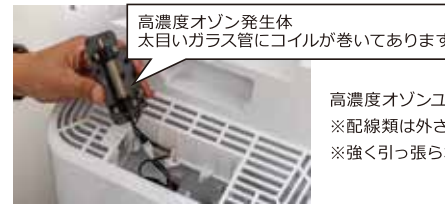
オゾン発生体のユニット部が見えます。



本体に固定されているネジを3箇所ゆるめます。

※外したネジが内部に落下しないように丁寧に作業してください。

お手入れ方法



高濃度オゾンユニットを取り外します。
※配線類は外さないでください。
※強く引っ張らないでください。コード類が断線します。

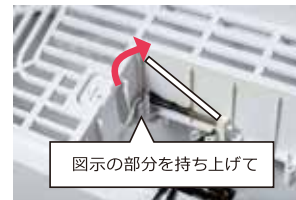


ガラス管とコイル部分を
柔らかい布やティッシュで
清掃してください。

強くこすらずに、表面を優しく
撫でるように清掃してください。




細いガラス管にコイルが撒かれているのが
低濃度オゾンユニットです。
そっと取り外します。



細いガラス管とコイル部分を柔らかい布やティッシュで清掃してください。
強くこすらずに、表面を優しく撫でるように清掃してください。

●オゾン発生体の清掃は以上です。
断線などに気を付けて元通りに取り付けてください。

お手入れ方法

 本機のオゾン発生体の清掃を行う際には、必ずコンセントを外してから行ってください。
感電・破損の原因になります。

●HEPA フィルターの交換

HEPAフィルターは1年に一回の交換をお勧めします。



引き出し紐を引っ張り、HEPAフィルターを本体から外して交換します。

●活性炭フィルターの交換

活性炭フィルターは1年に一回の交換をお勧めします。



引き出し紐を引っ張り、活性炭フィルターを本体から外して交換します。

お手入れ方法

●紫外線ランプの交換




紫外線ランプはフィルター層を取り外し、酸化チタン金属フィルターの中に設置されています。まずは前項の通り、HEPAフィルターと活性炭フィルターを取り外しましょう。



金属フィルターは4つのネジで固定されています。ドライバーでネジをゆるめて金属フィルターをケースごと取り外してください。

紫外線ランプは2本のネジで固定されています。ドライバーで取り外して、配線コネクタを外し新しいランプと交換してください。

 ランプは割れやすい石英ガラス製です。強い力で無理に外そうとすると破損しやすいので取扱いはくれぐれもご注意ください。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったら

修理に送る前にご確認ください。

症 状	確認方法と解決策
動作しない	●電源プラグが正しく接続されていますか？ →プラグを接続し直してください。
空気室は良好ではないのに空気洗浄機の表示が常に「緑」色	●本機を汚れた空気を吸い込むのが難しい場所に設置していませんか？ →場所を動かしてください。 ●部屋の大きさが適用能力を超えていませんか？（適用面積 100㎡）
吹出口から臭いがする	●フロント、HEPAフィルター、活性炭フィルターなどの集じんフィルターにはわずかな臭いがあり、異常ではありません。 ●特有のニオイのある低濃度オゾンが発生します。 運転中、草のニオイがします。
悪臭の除去が困難	●本体またはフィルターが汚れていませんか？ →フロントパネルまたは装置を清掃し、掃除機を使ってフロントパネルからゴミを除去してください。 それでも解決しない場合は、フィルターを交換してください。 （フィルターは刺激成分、一酸化炭素、タバコを除去できません）
空気洗浄が困難、音が大きい	●本体、フロントパネル、またはフィルターが汚れていませんか？ →本体のフロントパネルを清掃してください。掃除機を使ってフロントパネルからゴミと除去してください。
オゾン発生機から異音	放電現象であり故障ではありません。

上記内容に従っても問題が解決できない場合は、アフターサービスまでご連絡ください。



株式会社 タムラテコ

E-mail: info@teco.co.jp
URL: http://www.teco.co.jp



0120-038-904

受付時間 10:00~17:00
（土・日・祝日・年末年始など、弊社の定める休業日を除きます）

製品仕様

仕 様

品番	BT-180H			
電圧	AC100V 50/60Hz			
除染時 オゾン出力	600mg/h			
低濃度 オゾン出力	15mg/h			
UVランプ	8w			
風量	ターボ	強	中	弱
消費電力	99W	90W	85W	78W
タイマー	1H / 2H / 4H / 8H			
適用面積	最大 100㎡			
電源コード長さ	1.80m			
製品寸法	400×240×680mm			
質量	10.5 kg			

*安全と節電のため、本装置を長期間使用しない場合は電源プラグを抜いてください。

保証書

本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

型 式	BT-180H
保証期間	お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 (〒) _____ _____
	お名前 _____ 様 TEL _____
販売店	

保証規定

- 1.お買い上げ日から上記保証期間内に取扱説明書、本体添付ラベル、その他注意書に従った正常な仕様状態で故障した場合には、本保証書記載内容にもとづき無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に依頼してください。尚、持ち込み修理となっており、出張修理は行っていません。
- 3.ご転居の場合は事前に販売店に相談ください。
- 4.ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社にご相談ください。
- 5.保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)異常電圧、その他、外部要因による故障または損傷。
(ニ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えた場合。
- 6.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 7.本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
 - この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 - お客様の個人情報には厳重な管理のもと、アフターサービスの提供のため利用させていただきます。